

各 位

会社名 北雄ラッキー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 川端 敏
 (JASDAQコード: 2747)
 問合せ先
 役職・氏名 専務取締役管理本部長 後藤 扶美彰
 電話 (011) 643-3301

平成23年2月期 第2四半期累計期間業績予想との差異に関するお知らせ

平成22年4月16日に「平成22年2月期決算短信」にて発表いたしました業績予想と平成23年2月期第2四半期決算の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成23年2月期第2四半期(累計)個別業績予想と実績の差異(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当り四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,100	164	88	170	26.18
今回発表実績(B)	21,540	46	△30	129	19.99
増減額(B-A)	△559	△117	△118	△40	—
増減率(%)	△2.5	△71.7	△134.2	△23.8	—
(ご参考)前期第2四半期連結実績 (平成22年2月期第2四半期)	22,537	127	57	3	0.50

2. 業績予想と実績の差異理由

当第2四半期累計期間における北海道経済につきましては、金融危機の影響はひと段落し、住宅投資や個人消費などにも一部持ち直しの動きが見られる反面、低迷状態が続いている雇用・所得環境は本格的な回復には至らず、全体としては引続き厳しい状況で推移しました。

当社を取り巻く環境におきましても、消費者の節約志向・低価格志向の継続を背景として、業種・業態を超えた企業間の価格競争やポイントサービス競争が一層激化しており、客数の減少や一点単価の下落傾向が続くなど厳しい経営環境が続いております。

こうした状況の結果、当第2四半期累計期間の売上高につきましては、デフレや消費不振に伴う買上単価及び客数の下落が大きな要因になったこと、また6月中旬以降の高温多湿の天候により幾分の持ち直しが見られたものの、4月～5月の低温・天候不順の影響などにより、売上高は当初予想の2.5%下回ることとなりました。

営業利益・経常利益につきましては、荒利益率は前年同四半期と比べ幾分上回る水準を確保したことに加え、経営環境の厳しさを踏まえまして経費の削減に努め、販売費及び一般管理費は当初予想から55百万円削減となりましたが、売上高の低迷による売上総利益の減少を補うまでには至らず、営業利益は当初予想から71.7%下回り、経常利益につきましても当初予想を118百万円下回り、30百万円の経常損失となりました。四半期純利益につきましては、子会社の吸収合併に伴う特別利益(抱合せ株式消滅差益)を152百万円計上いたしましたが、当初予想から23.8%下回ることとなりました。

※前年同四半期は連結財務諸表を作成しており、個別の数値は開示していないため、前年同四半期の連結実績は参考として記載しております。

3. 通期(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

通期の業績予想につきましては、平成22年4月16日付にて公表した数値から変更はありません。今後変更がある場合は、速やかに開示してまいります。

以 上